

平成 26 年度 第 6 回 富山県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 戦評

2014 年 6 月 8 日 (日)		会場：富山県西部体育センター													
女子	試合No. 特 3	決 勝 戦													
勝ちチーム	6 2	<table border="1"> <tr><td>1 7</td><td>—</td><td>6</td></tr> <tr><td>1 7</td><td>—</td><td>9</td></tr> <tr><td>1 3</td><td>—</td><td>2 2</td></tr> <tr><td>1 5</td><td>—</td><td>1 3</td></tr> </table>	1 7	—	6	1 7	—	9	1 3	—	2 2	1 5	—	1 3	負チーム
1 7			—	6											
1 7			—	9											
1 3			—	2 2											
1 5	—	1 3													
高岡第一	5 0	龍谷富山													
戦 評															
<p>序盤は、お互い硬さが見られ、ミスが目立ち、シュートがなかなか決まらない。お互いマンツーマン DF。龍谷 # 5 のカットからの速攻で先制するも、すかさず高一の # 4 のカットからの速攻、ジャンプシュート、3 P が決まる。9 対 4 で高一リード。</p> <p>高一の厳しい DF、リバウンドの強い執着心から、龍谷は流れがつかめない。リバウンド争いでファウル。龍谷 1 回目のタイムアウト。龍谷は 2-1-2 のゾーン DF をするが、高一の落ち着いたパス回し、# 5 のリバウンドにより点差が開く。</p> <p>1 7 対 6 で 1 Q 終了。2 Q に入っても高一の勢いは止まらず、パスランからの # 1 2、リバウンドからの # 5 のシュートが決まる。龍谷も # 6 のシュート、# 5 の 3 P で応戦するも、なかなか点差が縮まらない。残り 4 分、2 5 対 1 1 で高一リード。</p> <p>龍谷 # 1 3 が果敢に 1 対 1 で攻めるがなかなか決まらず、逆に速攻される。ここで、龍谷 # 6 の 4 ファウル。高一はゾーンを攻めあぐむも、リバウンドからのドライブで点数を重ねる。3 4 対 1 5 で前半終了。3 Q から、龍谷が高一 # 4 と # 5 にトライアングル 2 のゾーン DF を仕掛ける。高一は、攻めの起点の 2 人が止められたため、シュートが落ち出す。龍谷 # 5、# 4 のジャンプシュートが立て続けに決まる。高一タイムアウト、4 3 対 2 1。高一は、前半のようにリバウンドが取れず、逆にファウルがかさむ。タイムアウト後も龍谷の勢いは止まらず、# 4、# 5、# 7 のシュートが決まる。1 0 点差で 3 Q 終了。</p> <p>4 Q、高一はまだまだゾーンを攻めあぐみ、シュートが決まらない。龍谷は # 1 3 のミドルシュートで先制し、流れをつかむ。しかし、高一の # 1 2、# 1 0 のシュートが徐々に決まり出す。対する龍谷も、# 4、# 5 の 3 P が連続で決まり、残り 6 分で 6 点差に詰め寄る。ここで、高一たまたまタイムアウト。高一 # 4 がカットから、アンスポを取り、流れを引き戻す。さらに、高一 # 1 3 のジャンプシュート、DF では # 5 のブロックショットが決まる。龍谷の # 1 3 も 1 対 1 で攻め、# 5 の 3 P で応戦する。高一 # 1 7、# 1 2 がメンバーチェンジした直後、ジャンプシュート、1 対 1 からのドライブで攻め、龍谷を突き放す。龍谷、タイムアウト。龍谷も最後まで # 5、# 1 3 を中心に攻めるが、高一の DF に阻まれ、タイムアップ。</p> <p>両チームとも最後まで粘り強く DF をし、見応えのある白熱したゲームであった。</p>															
記 録 者：大浅 忠雄		所 属：富山県高体連専門部													
主 審：玉木 彰治															
第 1 副審：竹田 雄介		第 2 副審：中嶋 康弘													